



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トレジャー・ファクトリー

コード番号 3093 URL <http://www.treasurefactory.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野坂 英吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 小林 英治

TEL 03-3880-8822

四半期報告書提出予定日 平成24年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	1,992	20.1	225	53.5	228	37.1	134	91.5
24年2月期第1四半期	1,658	9.5	147	24.9	166	40.8	70	1.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	49.27	48.45
24年2月期第1四半期	25.82	25.44

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年2月期第1四半期	3,323		1,815		54.6
24年2月期	3,281		1,722		52.5

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 1,815百万円 24年2月期 1,722百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,805	15.3	268	37.1	272	25.7	158	72.5	57.70
通期	8,231	14.2	611	7.1	617	3.7	339	14.7	123.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期1Q	2,731,000 株	24年2月期	2,731,000 株
25年2月期1Q	— 株	24年2月期	— 株
25年2月期1Q	2,731,000 株	24年2月期1Q	2,721,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料の発表現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては【添付資料】2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。
2. 平成24年6月に新株予約権の行使による新株発行により発行済株式総数が18,400株増加しております。「平成25年2月期の第2四半期累計期間業績」の1株当たり予想当期純利益の算出につきましては、当該増加分を含めて計算した予想期中平均株式数の2,738,435株によっております。「平成25年2月期の通期業績」の1株当たり予想当期純利益の算出につきましては、当該増加分を含めて計算した予想期中平均株式数の2,743,872株によっております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
(1) 仕入実績	8
(2) 販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景に景気が緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州の金融不安、それに起因する海外景気の下振れリスクや円高の長期化により、依然として景気は先行き不透明な状況で推移しております。

当社は、このような経営環境の中、継続的な年間2桁出店の実現を目標に掲げ、既存店の収益力強化と新規出店による店舗網の拡充に取り組みました。当第1四半期累計期間では、一般買取が好調に推移しましたが、なかでも、衣料・服飾雑貨カテゴリーの買取・販売が前年同期に比べ大きく伸び、全社業績に寄与しました。

売上高は全社では前年同期比20.1%増、既存店（平成23年2月期末までに出店した店舗、以下同じ）では前年同期比9.6%増となりました。既存店売上高は、3月が東日本大震災の影響で売上が低下した前年からの反動もあり前年同月比21.2%増となり、4月以降も前年同月を上回って推移しました。商品カテゴリー別の売上高では、服飾専門リユース業態の店舗数増加等により衣料・服飾雑貨が前年同期比43.8%増と最も大きな伸びとなりました。

仕入面においては、当期商品仕入高は全社で前年同期比16.2%増となりました。一般顧客からの仕入である一般買取は全社で前年同期比26.1%増、既存店では前年同期比16.2%増となりました。

出店政策においては、服飾専門リユース業態の「トレジャーファクトリースタイル」（直営）を千葉県八千代市、東京都調布市に1店ずつ出店しました。また、総合リユース業態の「トレジャーファクトリー」（FC）は、福島県いわき市に1店出店しました。その結果、平成24年5月末現在では、直営店が「トレジャーファクトリー」42店、「トレジャーファクトリースタイル」15店の計57店、FC店が「トレジャーファクトリー」4店となり、合計店舗数61店体制となりました。

利益面では、全社の売上総利益率が67.4%と前年同期に比べ0.9%上昇し、既存店の売上総利益率は67.2%と前年同期に比べ0.3%上昇しました。売上総利益率の改善に加え、返品調整引当金戻入額などの影響により、差引売上総利益率は前年同期比2.0%上昇し、67.3%となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、前年同期の費用抑制の反動から広告宣伝費比率や水道光熱費比率が前年同期に比べ上昇したものの、売上好調を背景に人件費比率や賃借料比率が低下したことなどから、販売費及び一般管理費比率は前年同期比0.5%低下し、55.9%となりました。この結果、営業利益率は前年同期に比べ2.4%上昇し、11.3%となり、経常利益率は前年同期に比べ1.5%上昇し、11.5%となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高1,992,051千円（前年同期比20.1%増）、営業利益225,987千円（前年同期比53.5%増）、経常利益228,428千円（前年同期比37.1%増）、四半期純利益134,564千円（前年同期比91.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定期的情報

当第1四半期会計期間末における資産合計は、商品が48,619千円増加、敷金及び保証金が16,939千円増加したこと等により、前事業年度末と比較して41,657千円増加し、3,323,270千円となりました。

当第1四半期会計期間末における負債合計は、短期借入金が144,000千円増加した一方で、未払法人税等が142,311千円減少したこと等により、前事業年度末と比較して51,942千円減少し、1,507,504千円となりました。

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、四半期純利益を134,564千円計上したこと等により、前事業年度末と比較して93,599千円増加し、1,815,766千円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期第1四半期累計期間においては、既存店の売上及び利益が計画を上回って推移したことなどから、全社業績も売上、利益計画を上回って推移しました。

この結果、第2四半期累計期間の業績につきましては、営業利益、経常利益、四半期純利益が前回予想を上回る見込みとなったため、平成24年4月13日に公表しました業績予想を修正しております。詳しくは、本日公表いたしました「平成25年2月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の業績予想につきましては、平成24年4月13日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	801,910	785,456
売掛金	70,315	71,004
商品	818,698	867,317
その他	212,599	187,348
貸倒引当金	△721	—
流動資産合計	1,902,803	1,911,126
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	501,744	514,938
土地	141,555	141,555
その他(純額)	138,447	138,441
有形固定資産合計	781,747	794,935
無形固定資産	19,520	18,157
投資その他の資産		
敷金及び保証金	477,629	494,568
その他	99,913	104,482
投資その他の資産合計	577,542	599,051
固定資産合計	1,378,810	1,412,144
資産合計	3,281,613	3,323,270
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,771	21,192
短期借入金	281,000	425,000
1年内返済予定の長期借入金	148,901	136,968
未払法人税等	218,976	76,664
賞与引当金	101,014	57,438
返品調整引当金	14,653	17,185
ポイント引当金	26,502	27,485
その他	346,332	364,750
流動負債合計	1,153,153	1,126,685
固定負債		
長期借入金	242,624	211,112
リース債務	2,086	1,669
資産除去債務	161,583	168,037
固定負債合計	406,294	380,818
負債合計	1,559,447	1,507,504

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	361,343	361,343
資本剰余金	296,343	296,343
利益剰余金	1,064,478	1,158,078
株主資本合計	1,722,166	1,815,766
純資産合計	1,722,166	1,815,766
負債純資産合計	3,281,613	3,323,270

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	1,658,696	1,992,051
売上原価	556,005	649,277
売上総利益	1,102,690	1,342,774
返品調整引当金戻入額	—	14,653
返品調整引当金繰入額	19,606	17,185
差引売上総利益	1,083,083	1,340,242
販売費及び一般管理費	935,856	1,114,254
営業利益	147,227	225,987
営業外収益		
受取利息	1	1
自販機収入	2,554	2,686
助成金収入	17,235	—
その他	1,800	1,534
営業外収益合計	21,591	4,222
営業外費用		
支払利息	2,081	1,782
その他	150	0
営業外費用合計	2,231	1,782
経常利益	166,587	228,428
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	39,595	—
特別損失合計	39,595	—
税引前四半期純利益	126,991	228,428
法人税、住民税及び事業税	59,700	68,069
法人税等調整額	△2,975	25,794
法人税等合計	56,724	93,863
四半期純利益	70,267	134,564

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社はリユース事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 仕入実績

当第1四半期累計期間の商品別仕入実績は、次のとおりであります。

品目	当第1四半期累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)		
	仕入高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
生活雑貨	69,002	9.9	94.5
衣料・服飾雑貨	400,364	57.5	147.0
電化製品	124,126	17.8	78.9
家具	44,116	6.3	96.8
ホビー用品	34,528	5.0	101.4
その他	24,267	3.5	143.3
合計	696,406	100.0	116.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第1四半期累計期間の商品別販売実績は、次のとおりであります。

事業	品目	当第1四半期累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)		
		売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
直営事業	生活雑貨	199,585	10.0	95.0
	衣料・服飾雑貨	1,109,800	55.7	143.8
	電化製品	375,706	18.9	93.3
	家具	177,105	8.9	106.3
	ホビー用品	103,266	5.2	110.0
	その他	7,012	0.3	139.5
	小計	1,972,476	99.0	119.5
F C事業		10,487	0.5	243.8
その他事業		9,087	0.5	206.1
合計		1,992,051	100.0	120.1

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 F C事業は、商品販売、加盟料・指導料・ロイヤリティ等であります。